

「事業等の戦略的たな卸し」議事概要

たな卸し項目	2-5
施策の名称	歴史環境の保全および都市景観の保全・創造
テーマ	景観形成推進における市の役割
担当課	環境政策室
日時	平成22年(2010年)10月31日(日) 9:30~10:50
場所	第2会場(第二庁舎3階大会議室)

○担当課より資料に基づき説明を行ったのち、委員間、委員と担当課の間で議論がなされた。

【委員の主な意見】

1. 7つの地区にポイントを置いて、これまでの都市景観における理念を早急に政策化しないといけない。
2. 産業、自然、文化、生活環境との関係が重要
戦略的な組織づくりプロジェクトチームが必要
3. コンセプトを作るときに法律を使うのか、条例を使うのか豊中にとってより良い豊中方式を確立する必要がある。
4. 住民との統一された窓口を構築する。
5. 景観形成をしないとどんなメリット、デメリットがあるのか説明し市民に切実感を持ってもらう必要がある。

【主な議論】

- 基本政策について
- 豊中全体の都市空間について
- 環境部で行うことによる景観業務の長所について
- 豊中市における景観の位置づけについて
- 地域とのマッチングについて
- 地域の顔作りおよび市からのアプローチについて
- 景観業務の実施体制について